

2019年度(平成31年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

〈学校用〉

校番(53)番 福山市立西深津小学校

1 育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)

育成する21世紀型“スキル&倫理観”	A 課題発見・解決力	B 思考力・判断力・表現力	C 思いやり
めざす子ども像(21世紀型“スキル&倫理観”を身に付けた児童生徒の姿)	聴いたり調べたりしたことから新たな課題を設定し、解決に向けての情報収集ができる	他者の考えの意図を感じながら聴き、自分の考えを深め、その変化を表現することができる	相手や場に応じて適切な言動ができると同時に、今、なにをすべきかを周囲に提案できる

2 授業の現状

- 単元計画に基づいて、児童が見通しを持って学習活動を行っている。
- 考えの根拠やそこに至った経緯などを話し合う場面を意図的に設けている。
- 児童が主体的に行う授業についてのイメージが明確にもっていない。

転換

3 めざす授業の姿

子どもたちが思いや考えをつなぎ、友だちの意見を取り入れたり、再度考えたいことを全体に問い返したりしながら学び合いを深める授業

4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組	8月末の状況	9月からの取組	12月末の状況	1月からの取組	2月末の状況
<ul style="list-style-type: none"> ・児童が主体的に学び合いを深める授業にするための問題提示の工夫をする。 ・児童が主体の学びの姿の変容について検証・協議する授業、協議を1学期に10回行う。 					

5 取組の結果等

数値は2018年(H30年)調査等の状況

全国学力・学習状況調査(%) 〈児童生徒質問紙調査〉(%) (肯定的評価)

	A 問題	B 問題		
国語	79(+6)	59(+0)	自分にはよいところがある	72.6
算数(数学)	68(+2)	52(-2)	先生はよいところを認めてくれる	77.4
理科	66(+3)		将来の夢や目標を持っている	85.5
			人の役に立つ人間になりたい	93.4

()は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査 〈児童生徒質問紙調査〉(%) (肯定的評価)

学校へ行くのは楽しい	97.6
「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしている	65.9
授業では、課題について、「なぜだろう」「やってみよう」と思う	78.0
授業では、友だちと話し合うなどし、考えを深めたり広げたりしている	63.4

暴力行為発生率・不登校児童出現率 (%) (3)月末現在

暴力行為	0	不登校	2
------	---	-----	---

体力づくり改善計画 【広島県体力・運動能力調査から】

県平均以上項目数	前回目標値に対する結果	重点課題	改善する取組内容・方法
(男子) 29/48	握力が男女とも4学年が県平均を上回ることができた。	○立ち幅跳びと20mシャトルランで県・全国平均値未満の学年が多く跳能力と持久力をつける。	○跳能力をつける運動を朝体育や準備運動で継続し実施する。 ○朝の駆け足の実施期間を長くする。
(女子) 29/48			
目標値	○立ち幅跳びとシャトルランを全学年県平均値かつ全国平均値以上にする。 ○新体力テストの県平均値かつ全国平均値を上回る項目を75%以上にする。		

福山100NEN教育アンケート[対象:授業者](%)

質問項目	当てはまる	当てはまらない
仕事にやりがいを感じている	100	0
仕事に充実感がある	87.5	12.5

児童生徒アンケート(%) (3)月実施

質問項目	当てはまる	当てはまらない
授業で考えることが面白い	87	13
自分の考えは、認められている	69	31